

平成 29 年国立病院言語聴覚士会講演会

テーマ：「行動からみる高次脳機能障害～地域で私たちは何ができるか～」

講師：森田秋子先生（鶉飼リハビリテーション病院）

日時：平成 29 年 9 月 10 日（日）10 時 30 分～12 時（受付 10 時～）

会場：国立病院機構東京病院 大会議室

参加費：1000 円

対象：ST、ST 学生

申込方法：①参加者名②所属③職種をご記入の上、メールでお申込みください。

kokuritu_st_730@yahoo.co.jp（佐藤宛）

申込〆切：8 月 25 日（金） 定員 100 名

定員になり次第、申込を終了いたします。

内 容：

国立病院言語聴覚士会では、来る 9 月 10 日（日）に鶉飼リハビリテーション病院の言語聴覚士 森田秋子先生をお迎えし、『行動からみる高次脳機能障害～地域で私たちは何ができるか～』というテーマで講演会を開催いたします。

森田秋子先生は 1 つの職種だけで理解することが難しい高次脳機能障害を様々な専門領域の方々が適切に情報共有できるよう、長年にわたり研究されている方です。

2025 年を目途に構築を目指している地域包括ケアシステムは どの職種も準備に余裕がありません。この機会に私たちも高次脳機能障害の領域を中心に、地域の中でどのような役割を担っているのか、地域から何を求められているのか、ぜひ学んでもらいたいと思っています。

また今回の講演会は国立病院以外の言語聴覚士や、言語聴覚士以外の医療職、福祉・介護職の方にもご案内しています。ぜひたくさんのご参加をお待ちしております。